

第4学年 外国語活動学習指導案

指導者 JTE 山崎 寛子
ALT 濱島 えりか
場 所 4年生教室

- 1 単元名 Let's play together. ～してみたい世界の遊びにさそってみよう～
(参照: Let's Try!2 Unit2 Let's play cards.)

2 単元の目標

- 天気や遊びの言い方、友達を遊びに誘う表現に慣れ親しむ。【知・技】
- 相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合う。【思・判・表】
- 相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合おうとする。【態度】

3 単元について

(1) 児童の実態

本学級の児童は、第3学年から始まった外国語活動の授業が大好きで、毎時間楽しそうに学習に取り組んでいる。毎時間めあてを伝えると、「その言い方知ってる」「それって英語でなんて言うの？」など、新しい単語や表現に出会うことを楽しみにしている児童が多くいる。また、歌やチャンツ等で音声に慣れ親しむとともに、それを基にゲームの中で既習表現を使って活動することを楽しんでいる姿も多く見られる。

しかし、友達や先生とのやり取りを、苦手と感じている児童も少なくない。いつも決まった子や同性の友達としか関わらない場面もみられる。また、積極的に友達とやり取りをすることが恥ずかしく、自分から声をかけに行きたくても行けずに教室を歩いて回るだけの児童もいる。そうした実態を踏まえ、声をかけることが苦手な児童も自ら働きかけることができるように、ワークシート等を工夫し、友達とのやり取りの楽しさを感じられるようにしていきたい。

(2) 単元の概要

本単元では、日本や世界の子どもたちの遊びに触れ、自分がしてみたい遊びについて、既習表現を使って話したり、友達を誘ったりして、単元の終わりには実際に活動を行う。また、日本の遊びとの共通点や相違点を見つけることで、日本と世界のそれぞれの文化のよさに気付かせたい。

第1時では、映像を視聴したり音声を聞き取ったりしながら、天気や遊びの言い方に出合う。ALTが母国の遊びについても紹介し、児童もインターネットで日本や世界の遊びを調べる。第2時では、ゲームやチャンツなどの様々な活動を通して、遊びや天気の言い方に慣れ親しんだり、動作を表す語句に触れたりする。第3時では、ALTに日本の遊びを自作の動画やジェスチャー等で紹介し、単元の終末後にする遊びを決めてもらう。第4時では、映像を視聴し、世界のさまざまな天気と様子について知り、単元終了後にする遊びに友達やALTを誘うための準備をする。班ごとに遊びを決め、動画等を作成する。第5時では、前時に作成した自作の動画等を使って、友達やALTを自分がしてみたい遊びに誘う。相手が自分のしてみたい遊びに賛同してくれるような誘い方がどのようなものかを考えさせ、伝わる喜びを実感させる。そして、単元の終末後にどの遊びを行うかを発表し合う。世界の遊びやALTが選んだ日本の遊びを体験し、それぞれの良さに気付かせたい。

単元を通して、“Let's play ～.”の表現を使い、友達やALTを誘って、実際に世界の遊びを体験したり、ALTに日本の遊びを紹介したりすることで、世界の子どもたちの遊びの様子や気持ちを感じることができるようになりたい。外国語を使って友達とコミュニケーションを積極的に図り、クラス内の友達の輪を広げたい。

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	天気や遊びについて、How is the weather? It's ~ . Let's play ~ .やYes, let's. などの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。	本単元では評価しない。	本単元では評価しない。
話すこと(やり取り)	天気や遊びについて、How is the weather? It's ~ . Let's play ~ .やYes, let's. などの表現を用いて、遊びについて尋ねたり答えたりして、自分のしてみたい遊びに誘っている。	相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合っている。	相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合おうとしている。

5 単元の指導と評価の計画（5時間）

時	目標（◆）と主な活動（○）	評 価			
		知 技	思 判 表 判 表	態 度	
1	◆世界と日本の遊びの共通点と相違点に気付くとともに、天気や遊びの言い方を知る。 ○どんな場面かな? ○Let's Chant ♪How's the weather? ○Let's Watch and Think ○日本や世界の遊びについて調べる。 ○Let's Sing ♪Rain, rain, go away ○振り返り				◎評価規準(評価方法) ※指導・学習改善のための評価(方法)
2	◆遊びや天気の言い方に慣れ親しみ、さまざまな動作を表す語句や遊びに誘う表現を知る。 ○Let's Sing ♪Rain, rain, go away ○Let's Chant ♪How's the weather? ○Small Talk ○天気図を作る。 ○Let's Listen1 ○Game "Let's Game!!" ○ALTに日本の遊びを紹介する準備をする。 ○振り返り		聞		天気や遊びについての表現を聞くことに慣れ親しんでいる。〈テキスト・行動観察・振り返りカード〉
3	◆天気やしてみたい遊びについての表現を使って、尋ねたり答えたりする。 ○Let's Sing ♪Rain, rain, go away ○Let's Chant ♪How's the weather? ○Let's Listen2 ○ALTや友達に日本の遊びを紹介する。 ○振り返り		聞 や		◎天気や遊びについての表現を聞くことに慣れ親しんでいる。〈テキスト・行動観察・振り返りカード〉 ◎天気やしてみたい遊びについて尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・振り返りカード〉

4	<p>◆してみたい遊びについて尋ねたり答えたりする。</p> <p>○Let's Sing ♪Rain, rain, go away ○Let's Chant ♪How's the weather? ○Small Talk ○Let's Watch and Think2 ○Let's Listen3 ○世界の遊びを紹介する準備をする。</p> <p>○Let's Sing ♪One little finger ○振り返り</p>	や			<p>◎遊びについて尋ねたり答えたりして、自分のしてみたい遊びに誘っている。(自作の動画等・行動観察・振り返りカード)</p>
5 (本時)	<p>◆相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合う。</p> <p>○Let's Sing ♪Rain, rain, go away ○Let's Chant ♪How's the weather? ○Small Talk ○キーワードゲーム ○Activity 世界の遊びを紹介し合う。</p> <p>○誘った結果、してみたい遊びを発表し合う。 ○振り返り</p>	や	や		<p>◎相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合っている。(自作の動画等・行動観察・振り返りカード)</p> <p>◎相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合おうとしている。(自作の動画等・行動観察・振り返りカード)</p>

本単元で扱う主な表現

- How's the weather? It's [sunny / rainy / cloudy / snowy]. Let's (play cards). Yes, let's. Sorry. Stand up. / Sit down. / Stop. / Walk. / Jump. / Run. / Turn around.
- 天気 (weather, sunny, rainy, cloudy, snowy), 状態・気持ち (hot, cold), 動作 (stand, sit, stop, jump, turn, walk, run, look, put, touch, play), up, down, on, around, left, let's, today, 身体の部位 (hand, leg), 遊び (tag, jump, rope, bingo, game), outside, inside, 衣類 (shirt, shorts, sweater, pants, boots, cap)
- [既出] 挨拶・自己紹介, I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. What (sport) do you like? 状態・気持ち, how, is, it, right, 身体の部位, 色, スポーツ・飲食物・遊び What day is it? It's (Monday). 曜日

6 本時の活動（第5時）

（1）目標

相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合う。

（2）展開

時間	児童の活動	指導者の活動		指導上の留意点 ◎評価規準（評価方法）
		HRT	ALT	
2分	Greeting ・挨拶をする。	・全体に挨拶をする。		・英語で挨拶し、楽しい授業が始まる雰囲気をつくる。
3分	Let's Sing ♪Rain, rain, go away Let's Chant ♪How's the weather?	・児童と一緒に歌ったりチャンツをしたりする。		・ジェスチャーをしながら楽しんで歌うように伝える。
友達をしてみたい遊びにさそってみよう。				
3分	Small Talk ・ALTの幼少期にしていた遊びについて聞く。	・ALTの話聞いてリアクションをする。	・幼少期にしていた遊びについて話す。	・児童に話の内容を尋ね、遊びへの興味を促す。
5分	キーワードゲーム ・ペアに1つ消しゴムを用意する。 ・キーワードが聞こえたら消しゴムを取る。	・個に応じて必要な支援をする。	・リズムよく天気や遊びに関する英語を言う。	・ゲームを通して、既習表現に慣れ親しむ。
25分	Activity ・自分のしてみたい遊びを先生や友達に紹介して、遊びに誘う。 ・誘った結果をメモする。 ・誘った結果、してみたい遊びを発表する。	・英語でのモデルを提示する。 ・個に応じて必要な支援をする。 ・活動に参加する。 ・英語でのモデルを提示する。 ・個に応じて必要な支援をする。		・最終ゴールを確認させる。 ・中間指導として、より相手に伝わりやすい誘い方になるにはどうすればよいかを考えさせる。 ◎相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合っている。〈自作の動画等・行動観察・振り返りカード〉 ◎相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために、してみたい遊びについて話したり誘ったりして伝え合おうとしている。〈自作の動画等・行動観察・振り返りカード〉
7分	Reflection ・振り返りカードを書く。 Greeting	・振り返りの観点を示し、感想を聞く。 ・全体に挨拶をする。	・本時の活動について、児童のよかったところを賞賛する。	・自分や友達のがんばりを発表できるように促す。 ・本時のよかった点を具体的に評価し、次時への意欲を高められるような声かけをする。

(3) 児童の学習改善につなげるための見取りと指導

「話すこと[やり取り]の思考・判断・表現」

「おおむね満足できる」と判断される状況	「相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために」という意識はやや弱いものの、自分のしてみたい遊びについて話したり誘ったりしている。
「おおむね満足できる」状況を実現するための指導	友達を遊びに誘うという目的を確認し、どうしたら相手が誘いに応じてくれるのかを繰り返し問いかける。

「話すこと[やり取り]の主体的に学習に取り組む態度」

「おおむね満足できる」と判断される状況	「相手に一緒に遊びたいと思ってもらうために」という意識は十分ではないものの、よりよい話し方になるように、自分のしてみたい遊びについて話したり誘ったりしようとしている。
「おおむね満足できる」状況を実現するための指導	モデルとなる児童の活動の様子を見せたり、やり取りを通して友達から学ぶ場をつくったりする。グループで活動する際には、個別に支援をする。